

基本的な情報収集

- ・行動を見る視点

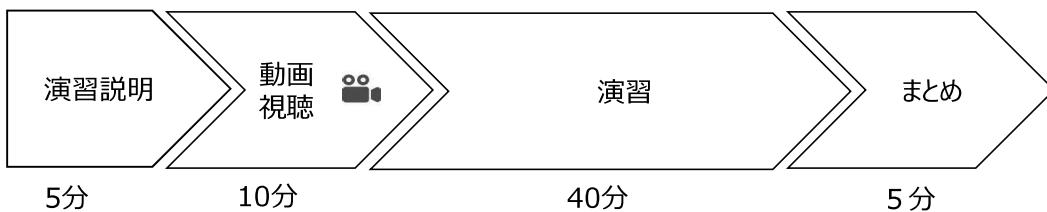
1

この時間で学ぶこと

- ・強度行動障害で困っている人の行動は、立場や状況によって様々な定義をすることができます。
- ・本当に困っているのは本人であることを確認します。
- ・本人の困難感には障害特性が関連しており、関連する行動に注目して情報収集することで本人の情報処理のつまずきに気づくことが出来ることを確認します。
- ・本人の特性を把握し、適切な環境を提案することが有効な支援のヒントになります。

2

この時間の流れ



- ・動画を見ながら、講師と一緒にどのような行動に注目すべきかを確認していきます。
- ・行動チェックシートの使い方を学びます。

3

行動を見る視点の大切さ

- ・ここまでで、強度行動障害の状態にある人たちには、自分の気持ちをうまく訴えられない特性があることを学びました。
- ・うまく訴えられない人たちのことを理解するためには、行動が手がかりになります。
- ・行動をきちんと観察することで、本人の訴えたいことだけでなく、障害の特性を理解することにもつながります。
- ・ここでは、具体的な行動をどんな視点で観察したらよいかを学んでいきます。

4

田中さんの事例

- ・田中さんの基本情報の確認
- ・動画の視聴 

5

演習 | 行動に注目する

「行動チェックシート（アセスメント演習用）」を使って、行動の注目の仕方について学んでいきましょう。

行動チェックシート（アセスメント演習用）

		例	✓	本人の具体的な行動
社会性 人や集団との関係に難しさがある	ア：親密度が合わない	✓	ヘルパーが話しかげてもヘルパーの方を向かない	
	乙：人との関わり方が弱いことが多い			
	丙：相手の気持ちに関係なく行動する			
	丁：周囲の状況に対して興味を示さない	✓	ヘルパーへもわざりしくして一人でくつろぐ	
状況の理解が難しい 危険や迷惑、社会のルールに関係なく行動する	戊：周囲の状況に対する興味を示さない	✓	周囲の安全を気にしている様子がない	
	己：危険や迷惑、社会のルールに関係なく行動する	✓	()	
	庚：言葉で指示をしても行動できない	✓	ヘルパーの声かけだけでは次の行動に移れない	
	辛：言葉で指示されたとままで行動しない	✓	ヘルパーが引き合ってもらわれない	
コミュニケーション 理解が難しい	壬：相手の言葉をそのまま繰り返す（エコリック）	✓	()	
	癸：行動や仕草などで自分の気持ちを現わす	✓	()	
	甲：発信が難しい			
	乙：言葉で自分の気持ちを伝えることができない			
シヨン やひきがきく	丙：言葉は自分の気持ちを的確に伝えることができない			
	丁：やひきがきく			
	戊：やひきがきく			
	己：唐突に路し始めた、黙り込むことがある	✓	ヘルパーの声かけにはエコリックで答えるだけ	
想像力 変化への対応が難しい	庚：やひきがきくときに口ひろっている、じとじしている			
	辛：自分で予測を立てることが難しい	✓	複雑な状況で水遊びなど口ひろいでやめて次の活動に移ることができない	
	壬：自分が行動しないことが多い			
	癸：予測の変更に混乱することが多い			
興味 物の一部に対する強い興味	甲：自分のルールを定めると混乱することが多い			
	乙：日課が変更されると混乱することが多い			
	丙：活動を途中でやめたり、変更することができない	✓	()	
	丁：いつか気がになってやるべきことができないところがある			
感覚 感覚が敏感または疎忽	戊：耳を塞ぐ、特定の音を嫌う、特定の音を大聲で聞く	✓	()	
	己：腹に痛む、などの行動がある			
	庚：眼を閉じる、眼光だけを見る。エコリック	✓	ギラギラした刺激が好き（基本情報より）	
	辛：特定の感触に没頭する。極端に嫌がる。または嫌していないなど行動がある	✓	()	
感覚 感覚が敏感または疎忽	壬：匂い、味觉、利尿の強さ、味を好み、同じものは好き	✓	()	
	癸：匂い、味觉、利尿の強さ、味を好み、同じものは好き			
	甲：特定の匂いが嫌である。極端に嫌がる。臭いで入らない場所がある。匂いの行動がある			
	乙：匂いの好み。ロキソングリムへ高い興味がある			
未定	丙：不使用時、身体の動きが方に持続がある	✓	活動の途中公園の席につかり抱れていた	
	丁：不使用時、身体の動きが方に持続がある			

6

社会性の特性

社会性の特性について、どのような行動をさすのか一緒に確認していきましょう

	例	✓	本人の具体的な行動
社会性	ア: 視線が合わない	✓	ヘルパーが話しかけてもヘルパーの方を向かない
	イ: 人の関わりが一方的であることが多い		
	ウ: 相手の気持ちに関係なく行動する		
状況の理解が難しい	エ: 周囲に合わせて行動できない	✓	ヘルパーを置き去りにして一人で走って行く
	オ: 周囲の状況に対して興味を示さない	✓	周囲の安全を気にしている様子がない
	カ: 危険や迷惑、社会のルールに関係なく行動する	✓	()

	例	✓	本人の具体的な行動
社会性	ア: 視線が合わない	✓	ヘルパーが話しかけてもヘルパーの方を向かない
	イ: 人の関わりが一方的であることが多い		
	ウ: 相手の気持ちに関係なく行動する		
状況の理解が難しい	エ: 周囲に合わせて行動できない	✓	ヘルパーを置き去りにして一人で走って行く
	オ: 周囲の状況に対して興味を示さない	✓	周囲の安全を気にしている様子がない
	カ: 危険や迷惑、社会のルールに関係なく行動する	✓	()
コミュニケーション	キ: 需要であざとめて行動できない	✓	ヘルパーの声かけだけでは次の行動に移れない
	ク: 普通で表示されたことと違うことをする	✓	ヘルパーが続けると言つてもやめられない
	ケ: 相手の言葉をそのまま繰り返す（エコリニア）	✓	()
発信が難しい	コ: 行動や状況などで自分の気持ちを伝わせない	✓	()
	サ: 表情で自分の気持ちを伝えることができない	✓	()
	シ: 表現はあるが自分の気持ちを確実に伝えることができない	✓	()
やりとりが難しい	ス: やりとりがうまく合わない		
	セ: やりとりが続かない	✓	ヘルパーの声かけにはエコリニアで答えるだけ
	ソ: 声かけに応じないものばかりしている。(いじついて) タ: やらかでない声でおりのりしている。(いじついて)		
想像力	ガ: 自分で予定を立てることが難しい	✓	複数にかけ離れて、水遊びなど自分で次回の活動に参ることができない
	ダ: 予定の変更で混乱することが多い		
	チ: 自分のルールで変えると混乱することが多い		
変化への対応が難しい	ト: 日常が変更されるときも混乱することが多い		
	ナ: 活動を途中でやめたり、変更することができるない	✓	()
	ニ: 特定の物などにひだりや執着がある	✓	水へのこだわりがある
個々	ヌ: 自分の興味のあるもの以外に興味を示すことができない		
	ヌ: 紛らへてこだわる		
	ヌ: 特定の音を嫌う		
感覚	ヌ: 特定の物を嫌がる、特定の音を大音量で嫌にする。などの行動がある	✓	()
	ル: 着こなす、目立てる、目立たせる、目立たせないなどの行動がある	✓	キラキラした印象が好き（基本情報より）
	ヒ: 声の高さや音の強さで行動が決まる	✓	()
感覚が敏感または钝感	ヘ: 嗅い・味・食・利害の強いもの嫌がる、臭いで避けたり拒む、匂いに対する行動がある		
	ホ: クリクリする、口をタフがる、頭や耳を押す		
	ホ: 不器用等、身体の動作が方に特徴がある	✓	活動の途中お漏泄の間につかまつれていた

7

例えば
このような行動に注目します

	例	✓	本人の具体的な行動
社会性	ア: 視線が合わない	✓	ヘルパーが話しかけてもヘルパーの方を向かない
	イ: 人の関わりが一方的であることが多い		
	ウ: 相手の気持ちに関係なく行動する		
状況の理解が難しい	エ: 周囲に合わせて行動できない	✓	ヘルパーを置き去りにして一人で走って行く
	オ: 周囲の状況に対して興味を示さない	✓	周囲の安全を気にしている様子がない
	カ: 危険や迷惑、社会のルールに関係なく行動する	✓	()

8

社会性の特性

・動画を見てみましょう 

9

コミュニケーションの特性

コミュニケーションの特性について、どのような行動をさすのか一緒に確認していきましょう

		例	✓	本人の具体的な行動
コミュニケーション	理解が難しい	サ: 言葉で指示をしきむ行動でさない	✓	ヘルパーの声かけたりでは次の行動に移れない
		ク: 言葉で指示されたことと違うことをする	✓	ヘルパーが終わりと言ってもやめられない
		ケ: 相手の言葉をそのまま繰り返す(エコラリア)	✓	()
コミュニケーション	発信が難しい	リ: 行動や仕草などで自分の気持ちを現わす	✓	()
		サ: 言葉で自分の気持ちを伝えることができない		
		シ: 言葉はあるが自分の気持ちを的確に伝えることができない		
コミュニケーション	やりとりが難しい	ス: やりとりがみ合わない		
		セ: やりとりが続かない	✓	ヘルパーの声かけにはエコラリアで答えるだけ
		ソ: 唐突に話し始めたり、黙り込むことがある		

		例	✓	本人の具体的な行動
コミュニケーション	理解が難しい	ア: 説明が合わない	✓	ヘルパーが説明してもヘルパーの方に向かない
		イ: 人の気持ちが一方であることが多い		
		ウ: 楽学の気持ちで関係なく行動する		
コミュニケーション	発信が難しい	エ: 周囲に合わせて行動でない	✓	ヘルパーを置いていてまで行く
		オ: 口頭での会話に対して興味を示さない	✓	周囲が主導的でいいやせなげない
		カ: 危険や迷惑、社会のルールに関係なく行動する	✓	()
コミュニケーション	やりとりが難しい	キ: 言葉で指示をしても行動でない	✓	ヘルパーの声かけだけでは次の行動で移れない
		ク: 言葉で指示されたことと違うことをする	✓	ヘルパーが終わるとやめられない
		ケ: 母親や仕事などそのままあります(エコラリア)	✓	()
コミュニケーション	感覚が敏感または軽感	コ: 行動から仕事などでロボット的動きをする	✓	()
		サ: 言葉はあなたの気持ちを伝えることができない		
		シ: 言葉はあるが自分の気持ちを的確に伝えることができない		
感覚	感覚が敏感または軽感	ス: やりとりがみ合わない	✓	ヘルパーの声かけにはエコラリアで答える()
		セ: やりとりが続かない	✓	
		ソ: 唐突に話し始めたり、黙り込むことがある		
感覚	感覚が敏感または軽感	タ: ちょっと気がないときyroひしている。(じっとしている)		
		チ: 自分から動かさない	✓	横につままり抱れる。水遊びなどを自分でやめて次の活動に移ることができない
		カ: 予定よりも外で行動することが多い		
感覚	感覚が敏感または軽感	テ: 目立つのが嫌うるも嫌うる		
		ナ: 日本が嫌うるも嫌うる	✓	()
		カ: 活動を途中でやめたり、変更することができる		
感覚	感覚が敏感または軽感	ニ: 物の形などへのこだわりや興味がある	✓	おへそのこわいがある
		ヌ: 特定の音があるももの以外でも聞こえます()		
		カ: 着物が嫌うる		
感覚	感覚が敏感または軽感	タ: 特定の香りを嫌うる	✓	
		チ: 特定の音を嫌うる		
		カ: 特定の香りを嫌うる		
感覚	感覚が敏感または軽感	キ: 特定の音を嫌うる	✓	キキナリした刺激が好き(基本情報より)
		キ: 特定の香りを嫌うる	✓	()
		カ: 特定の音を嫌うる		

10

例えば このような行動に注目します

		例	✓	本人の具体的な行動
コミュニケーション	理解が難しい	ヰ: 言葉で指示をしても行動できない	✓	ヘルパーの声かけだけでは次の行動に移れない
		ク: 言葉で指示されたことと違うことをする	✓	ヘルパーが終わりと言ってもやめられない
		ケ: 相手の言葉をそのまま繰り返す（エコラリア）	✓	()
	発信が難しい	コ: 行動や仕草などで自分の気持ちを現わす	✓	()
		サ: 言葉で自分の気持ちを伝えることができない		
		シ: 言葉はあるが自分の気持ちを的確に伝えることができない		
	やりとりが難しい	ス: やりとりがかみ合わない		
		セ: やりとりが続かない	✓	ヘルパーの声かけにはエコラリアで答えるだけ
		ソ: 唐突に話し始めたり、黙り込むことがある		

11

コミュニケーションの特性

- ・動画を見てみましょう 

12

想像力の特性

想像力の特性について、どのような行動をさすのか一緒に確認していきましょう

		例	✓	本人の具体的な行動
想像力	自分で予定を立てることが難しい	タ: やることがないときにウロウロしている、じっとしている		
		チ: 自分から動くことができない	✓	柵につかり揺れる、水遊びなどを自分でやめて次の活動に移ることができない
		ツ: 予定の変更に混乱することが多い		
	変化への対応が難しい	テ: 自分のルールを変えると混乱することが多い		
		ト: 曰課が変更されると混乱することが多い		
		ナ: 活動を途中でやめたり、変更することができない	✓ ()	
	物の一部に対する強い興味	ニ: 特定の物などへのこだわりや執着がある	✓	水へのこだわりがある
		ヌ: 自分の興味があるもの以外に関心を示すことができない		
		ネ: 細かいことが気になってやるべきことができないことがある		

		例	✓	本人の具体的な行動
社会性	他人との関係に難がある	ア: 別離が合わない	✓	ヘルパーが話し掛けてもヘルパーの方に向かない
		イ: 人の間接力が一方的であることが多い		
		ウ: 相手の気持ちに関係なく行動する		
コミュニケーション	理解が難しい	エ: 回避の状況に対して興味を失さない	✓	ヘルパーを離さずに一人で走って行く
		オ: 回避の状況に対して興味を失さない	✓	周囲の人達を気にしている様子がない
		カ: 危険や迷惑、社会の中止に問題なく行動する	✓ ()	
	癡呆が難しい	キ: 言葉で指示をもとに行動できない	✓	ヘルパーの声かけだけでは次の行動に移れない
		ク: 言葉で指示をもとに行動できないことをする	✓	ヘルパーが終わるまでやめられない
		ケ: 植物の農業の名前をまねて歌う（コラリア）	✓ ()	
	癡呆が難しい	コ: けむりや江戸の口づけをまねて歌う	✓ ()	
		サ: 言葉で自分の気持ちをもとめることができない		
		シ: 言葉があるが自分の気持ちの間に伝えることができない		
想像力	自分で予定を立てることが難しい	ス: やどりきがわからない	✓	ヘルパーの声かけにはコラリアで答えるだけ
		セ: やどりきが解かない		
		ハ: 言葉にはこだわりがあり、離れていたところがある		
	変化への対応が難しい	タ: 自分で予定を立てることが難しい		柵につかり揺れる、水遊びなどを自分でやめて次の活動に移ることができない
		チ: 自分から動くことができない	✓	
		ツ: 予定の変更に混乱することが多い		
	物の一部に対する強い興味	テ: 自分のルールを変えると混乱することが多い		
		ト: 曰課が変更されると混乱することが多い		
		ナ: 活動を途中でやめたり、変更することができない	✓ ()	
感覚	物の一部に対する強い興味	ニ: 特定の物などへのこだわりや執着がある	✓	水へのこだわりがある
		ヌ: 自分の興味があるもの以外に関心を示すことができない		
		ネ: 細かいことが気になってやるべきことができないことがある		
	感覚が敏感または疎感	カ: 特定の物などへのこだわりや執着がある	✓ ()	
		キ: 食事中、特定の物を嫌ふ。特定の物を大嫌いする。匂いが好き、匂いが嫌いなど		
		ル: 食事中、特定の物を嫌ふ。匂いが嫌いなど		
	感覚	リ: 食事中、特定の物を嫌ふ。匂いが嫌いなど		
		オ: 特定の物などへのこだわりや執着がある		
		エ: 特定の物などへのこだわりや執着がある		

13

例えば
このような行動に注目します

		例	✓	本人の具体的な行動
想像力	自分で予定を立てることが難しい	タ: やることがないときにウロウロしている、じっとしている		
		チ: 自分から動くことができない	✓	柵につかり揺れる、水遊びなどを自分でやめて次の活動に移ることができない
		ツ: 予定の変更に混乱することが多い		
	変化への対応が難しい	テ: 自分のルールを変えると混乱することが多い		
		ト: 曰課が変更されると混乱することが多い		
		ナ: 活動を途中でやめたり、変更することができない	✓ ()	
	物の一部に対する強い興味	ニ: 特定の物などへのこだわりや執着がある	✓	水へのこだわりがある
		ヌ: 自分の興味があるもの以外に関心を示すことができない		
		ネ: 細かいことが気になってやるべきことができないことがある		

14

想像力の特性

・動画を見てみましょう 

15

感覚の特性

感覚の特性について、どのような行動をさすのか一緒に確認していきましょう

		例	✓	本人の具体的な行動
感覚	感覚が敏感または純感	耳を塞ぐ、特定の音を嫌がる、特定の音を大音量にきる、などの行動がある	✓	()
		八: 攻しがる、目を閉じる、蛍光灯を嫌がる、キラキラに興味する、などの行動がある	✓	キラキラした刺激が好き（基本情報より）
		特定の感触に没頭する、極端に嫌がる、または感じていないと泣く行動がある	✓	()
		苦い味、酸味、刺激の強い味を好み、同じものは少々り食べる、など行動がある	✓	()
		特定の匂いを嗅ぎたがる、極端に嫌がる、臭いで入れない場所がある、などの行動がある	✓	()
		小: カリクリ回る、「ワニ」が多い、高い場所が好き、不器用等、身体の動かし方に特徴がある	✓	活動の途中公園の柵につままり泣いていた。

	例	✓	本人の具体的な行動	
社会性	人や団体との関係に難しさ/恥ず	ア: 視線が合わない イ: 人の顔めがけ一方的である「ア」が多い ウ: 相手の気持ちに関係なく行動する	✓	ヘルパーが話しかけてもヘルパーの方を向かない
	状況の理解が難しい	エ: 周囲と合わせて行動できない オ: 人の状況に対して興味を示さない カ: 危険や迷惑、社会のルールに関係なく行動する	✓	ヘルパーを書き込みして一人で走って行く 周囲の反応を真にしている様子がない （ ）
	コミュニケーション	キ: 音葉で指示しても行動できない ケ: 高度で指示されたこと理解できず	✓	ヘルパーの声かけだけでは次の行動に移れない ヘルパーが終わらせてもらわれない
	感情が弱い	ク: 相手の言葉をそのまま返す（エコリヤ） ム: 「アホ」「平気」など自分の気持ちを伝える	✓	（ ）
	やせ力が弱い	サ: 音葉で自分の気持ちを伝えることができない シ: 音葉は自分が自分の気持ちを他の人に伝えることができない ス: やせりから合わない	✓	（ ）
	自分を守るために行動する	ハ: やせりから離れない リ: 関係にいる人がいた内、隣の人より手を離さない	✓	ヘルパーの声かけにはエコリヤで答えるだけ
	自分を守ることが難しい	ト: やせりから離れていたり隣の人から離れていたりしてい		（ ）
	物の一部に対する興味	チ: 自分のルールを守ることができない ナ: 白蝶が変色されると興味を持つことが多い カ: 活動を途中でやめたり、変更することができるない ミ: 物の表面などにててわりに興味を持つ	✓	他のこどもがいる水遊びなどを自分でやめて次の活動に移るこができるない （ ）
	感覚	オ: 自分の興味があるものの中へ興味を示すことが多い カ: 緑がどこががなにならぬべくがでないこ モ: ね	✓	（ ）
	感覚が敏感または純感	レ: 人や団体、絆の喪失を感じ、特定の音を大音量で嫌う ル: 触れる、目を見る、蛍光灯を嫌がる、キラキラに興味する、などの行動がある メ: 特定の行動で問題がある カ: 高い場所、男の子の遊び場などに興味を持つ カ: 自分の興味があるものの中へ興味を示すことが多い カ: 緑がどこががなにならぬべくがでないこ モ: ね	✓	キラキラした刺激が好き（基本情報より） （ ）

16

例えば このような行動に注目します

		例	✓	本人の具体的な行動
感覚	感覚が敏感または鈍感	ノ: 耳を塞ぐ、特定の音を嫌がる、特定の音を大音量にする、などの行動がある	✓	()
		ハ: 咬しがる、目を閉じる、蛍光灯を嫌がる、キラキラに没頭する、などの行動がある	✓	キラキラした刺激が好き（基本情報より）
		ヒ: 特定の感触に没頭する、極端に嫌がる、または感じていないような行動がある	✓	()
		フ: 著しい偏食、刺激の強い味を好む、同じものばかり食べる、など行動がある		
		ヘ: 特定の臭いを嗅ぎたがる、極端に嫌がる、臭いで入れない場所がある、などの行動がある		
		小: クルクル回る、ロッキングが多い、高い場所が好き、不器用等、身体の動かし方に特徴がある	✓	活動の途中公園の柵につかり揺れていた

17

感覚の特性

• 動画を見てみましょう 

18

行動に注目するということ

- ・この後の演習では、「水遊びを止められて自傷をする」という田中さんの行動について、その背景を探つていき、必要なサポートを整理します。
- ・しかし、水遊びや自傷だけに注目するのではなく、田中さんがさまざまな苦手さをもっていることに気がつきましたか。
- ・検討すべき行動を探すためだけではなく、特性に気づくためにも客観的な観察が必要です。

19

まとめ

本人の行動は「困っている」サインかもしれません

- 本人の行動をヒントに
- 特性に気づき
- 適切な支援を組み立てていくことで



支援も本人の活動も成功しやすくなります

20